

「笑顔いっぱい、運動大好き」 な児童の育成

大分県豊後高田市立真玉小学校

全校児童数	97名(男子57名 女子40名)		
全クラス数	6	教職員数	19名
体育専科教員訪問学校数			3校
訪問校	三浦小、臼野小、香々地小		
体育専科教員名		田中裕汰	

Plan：取組時の課題と計画

1 取組時の課題

新型コロナウイルスの影響により、運動制限等で体育学習や運動遊びが以前のようにできなくなり、体力や技能の低下、運動を楽しむ姿が減っていった

まずは感染拡大をしながら以前のように「元気いっぱい運動大好き」な児童を増やしていく中で体力や技能の向上を目指したい

2 取組の計画

① 運動意欲を高める運動の工夫

- ・ ICT 機器の活用
- ・ 場の設定や教具の工夫
- ・ 運動量の確保した授業

② 感染防止の取り組み

- ・ 3密を避ける授業

Do：実践内容

1 運動意欲を高める運動の工夫

(1) ICT 機器の活用

- ① 指導者用タブレットの遅延ソフトで自身の動きを確認する
- ② 個人の振り返りなどを全体に共有して活用
- ③ 作戦会議でチームの動きをタブレットで考えたり、練習方法を話し合ったり内容を書いたりする

(2) 場の設定や教具の工夫

- ① 手作りティーボール作成
- ② スムーズな用具の準備、片付け

(3) 運動量を確保した授業

体育の時間に汗をかくことを意識した授業づくりと、予備運動の充実による種目に合わせた運動技能のスムーズな習得を目指す

2 感染防止の取り組み

3密(密集、密接、密閉)を必ず避け、手指消毒や手洗いを大切にすることも体育授業で徹底

① 密集

- ・ 他の人の距離を2m以上取る(集合隊形、準備体操)
- ・ 運動以外はマスク着用

② 密接

- ・ グループ活動はマスクの着用
- ・ 児童同士の接触を避ける

③ 密閉

- ・ 体育館は窓、ドアを常に開け換気を徹底する

- ・ 夏期は扇風機を利用し空気の循環をするとともに熱中症予防を促す

●工夫したこと (&苦勞した点)

1 運動意欲を高める運動の工夫

(1) ICT 機器の活用

自分のやっている姿を動画で撮影し、言葉にできないことに対しても動画を使って説明することができ、振り返りにもつなげることができた。だが、撮影や動画を見ることに集中してしまう時間があつたので、運動量の確保の平行に苦勞した

(2) 場の設定や教具の工夫

正規の値段より安くて、たくさん、簡単に作れるものを意識して作り授業で活用した

(3) 運動量の確保した授業

どの運動においても、子どもたちがその場に来た時に「今日はするの楽しみ！」とわくわくする気持ちを持てるように意識してきた

2 感染防止の取り組み

日差しの強い夏期では熱中症対策を行いながら、授業を行うことに苦勞した。また間隔が離れると指示が聞こえないことや、テレビの画面が見えないことがあり、難しさを感じた

Check：取組の成果

- ① 体育専科が事前に十分な教具や場の工夫を行うことで、運動意欲を高めることができ45分の中での運動量を十分に確保できた
- ② ICT 機器を取り入れることによって、自分自身がどのように上達することができたのかを、動画で確認することができ、達成感につながった

Action：今後の課題

- ① ICT 機器の活用では、ICT 操作に時間をかけ過ぎるあまり、運動量が確保できないこともあつたので、ICT の効果的な使い方をさらに見極め実践していく

◎体力向上の取組がもたらす波及効果

学習過程や教材の工夫をすると、運動意欲が高まり子供が進んで練習や助け合い活動を行うようになってきた



ICT 機器の活用(グループワーク)



ICT 機器の活用(動画撮影)



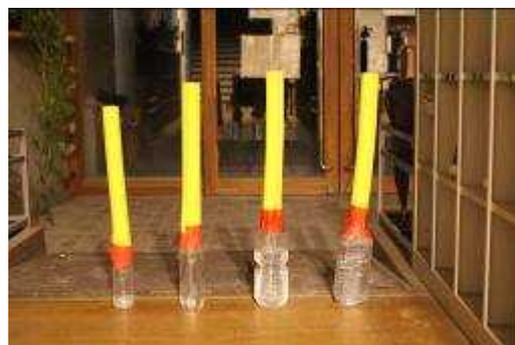
プール学習でも間隔を開け密接を防ぐ



テレビ画面でのお手本動画の確認



手作りティーボール



ペットボトルの大きさに高さ进行调整